

DX の推進

■DX とは

近年では、業界を問わずビジネスの DX 化を推進することが必要とされています。DX とは「デジタルトランスフォーメーション」の略語で、直訳すると「デジタルによる変容・変革」となります。経済産業省は「DX 推進指標とそのガイダンス」において、DX を以下のように定義しています。

「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」

このような中で、経営者が DX の必要性を認識しつつも、実際の変革にはつながっていない状況が多く見られます。

■DX の推進

弊所は「ジョブカン認定アドバイザー」に登録されております。ジョブカン勤怠管理はクラウド型勤怠管理システムで、IC カード打刻や LINE 打刻など豊富な打刻方法があります。このシステムを導入することにより、次のようなメリットがあります。

- ・勤怠管理のミスが減ること
- ・勤怠管理の作業効率が上がること
- ・従業員の負担が減ること

弊所はジョブカン認定アドバイザーとして、企業の勤怠管理業務の DX 化を推進していきます。

詳しくは、各担当者までご連絡・ご相談ください